



仙台正教会 教会だより

2024年 3月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四二〇

TEL(022)225-2744

FAX(022)224-3080

<http://www.sendai-orthodox.jp>

orthodox@hyper.ocn.ne.jp

交響曲は「シンフォニー」と呼ばれるが、これはギリシャ語で「一つに合わさった音」という意味をもっている。大斎準備週間に読まれる「放蕩息子の譬」の中に、この「シンフォニー」という言葉がある。

放蕩に身を持ち崩した息子が、悔い改めて、家に戻ってきた時、父は彼のために祝宴を開いた。畑から帰ってきた兄は、祝宴の音楽や踊りの音を聞いた。この「音楽」と訳された言葉が、ギリシャ語では「シンフォニア」という。『聖師父ギリシャ語辞典』によれば「調和」「一致」「協和」という意味を持つ。

放蕩息子が父の家を離れた時点で一致ではなく分離が始まっている。罪とは神との乖離であり、人との分裂である。罪とは不協和音である。つまり、それはシンフォニーの美しさと反対の醜さをもっている。

放蕩息子は家に帰ろうと思った。

ここですでに再一致が始まっている。罪のゆるしとは、愛による神との一致。父は息子のためにシンフォニーを奏でた。救いとは、調和という美しい交わりである。

私たちが、神のもとに戻る気持ちをもつことが大切である。神に心に向け、神に心を合わせる、言うなれば神様の音に自分の音の一つに合わせさせて美しい「シンフォニー」を奏でてもらおう。そのために私たちには「大斎」がある。

「齋をする」というのは、自分の中から「不協和音」を取り除くということ。まずは自分自身に対して、じつと耳を澄ませよう。自分が今、どんな「音」を出しているか、つまり自分の生活が、言動が、どれだけ神の教えを「濁している」かを認識しよう。神のもとに戻ることによって、澄んだ音を取り戻せる。

神様は私たちのために「シンフォニー」を用意してくださっている。ハリストスの尊体尊血を戴くこと、これこそ、私と神とをシンフォニアすることである。教会では毎週、私たち放蕩息子のために聖体礼儀という祝宴が行われている。(D)



「堂祭の集い」のご案内

仙台正教会の聖堂は「生神女福音聖堂」と命名されています。今年4月7日の堂祭はちょうど日曜日に当たります。聖体礼儀の後、会館において昼食をいただきながら(大斎の期間であるので「祝賀会」ではありません)、神父様による「堂祭の話」に耳を傾けて「学び」を深めます。参加費無料、参加申し込みも不要です。「堂祭の話」の後で、記念の「紅白饅頭」も配布いたします。ふるってご参加ください。

4月7日(日)10時～十字架叩拝の主日・生神女福音祭聖体礼儀
聖名日・入学進級モレーベン／昼食会(会館4階)「堂祭の話」

婦人会より

大斎・受難週・復活祭の準備として数々の奉仕があります。ご協力をお願いします。

- 3月10日(日) 大斎用黒布アイロン掛けなど
- 4月14日(日) 赤ランパードなどの清掃
- 4月21日(日) 聖枝祭の枝の準備

聖歌隊より

聖歌隊の発声練習が再開!

2月25日、声楽家の渡邊美穂先生ご指導による発声練習が四年ぶりに再開されました。今後、毎月一回開催予定です。聖歌にご興味のある方にとっても、聖歌を始めてみるチャンスかと思えます。是非お近くの聖歌隊員までお問い合わせ下さい。お待ちしております!

次回発声練習は3月17日(日)

白河正教会だより



白河正教会が所有する教会裏側の土地に建っていた民家が解体され、更地になった。SOC(Sirakawa Orthodox Church) 駐車場として有効利用される予定となっている。

2月3日(土)、4日(日)に水口神父が白河正教会を巡回し徹夜祈、聖体礼儀および大聖水式が執り行われた。なお同日、会津若松市の渡部インナ姉宅の家屋成聖が行われた。

中新田正教会だより



洗礼おめでとう

アンドレイ 西村竜成 兄

代父：サムソン北浦利幸 兄姉
代母：イリナ 村山二美 姉

2月23日(金)、24日(土)に、水口神父が中新田教会を巡回した。23日には勉強会も開かれ、大斎準備週間について学びを深めた。特に「税吏のステイヒラ」(従来「フアリセイの光栄」と呼ばれていたが、これは的を射てない呼称である)の内容について解説がなされた。24日(土)には、聖体礼儀に先立ち、洗礼機密が執り行われた。聖体礼儀に続いて2月の月例パニヒダも行われた。

東北ブロック宣教会議



2月22日(木)、一関正教会で東北ブロックの宣教会議が開催された。昨年開催された誦経奉仕者研修会と聖歌研修会について振り返った後、今後の行事などについて話し合った。今年度も聖歌研修会は仙台と盛岡に分けて9月に開催する予定。誦経奉仕者研修会も10月に金成において開催予定。教会学校研修会は7月に盛岡の子供会に教区が協賛する形をとる予定。宣教

キャラバンは浦谷教会訪問を予定(日程は未定)。その他、教区報と「播かれた種」の発送予定は6月初旬となることなど、話し合いによって様々な活動計画が練られた。

2024年 大齋スケジュール

仙台ハリストス正教会

	日付	奉神礼予定時間	テーマ	備考
	2月18日(日)	10時/聖体礼儀	ザクヘイの主日	
大齋準備週	2月24日(土)	17時/前晩禱		
	2月25日(日)	10時/聖体礼儀	税吏とファリセイの主日	
	3月2日(土)	※ 祈禱はお休み		白河
	3月3日(日)	10時半/代式祈禱	放蕩息子の主日	白河
	3月9日(土)	17時/前晩禱		
	3月10日(日)	10時/聖体礼儀	断罪(審判)の主日	月例パニヒダ
	3月16日(土)	17時/前晩禱		
	3月17日(日)	10時/聖体礼儀・赦罪の晩課	乾酪の主日	
大齋第一週	3月18日(月)	9時/時課	大齋第一週 月曜日	
	3月18日(月)	17時/晩堂大課(アンドレイのカノン)		
	3月19日(火)	9時/時課	大齋第一週 火曜日	
	3月19日(火)	17時/晩堂大課(アンドレイのカノン)		
	3月20日(水)	9時/時課~先備聖体礼儀	大齋第一週 水曜日	
	3月20日(水)	17時/晩堂大課(アンドレイのカノン)		
	3月21日(木)	9時/時課~晩課	大齋第一週 木曜日	
	3月21日(木)	17時/晩堂大課(アンドレイのカノン)		
	3月22日(金)	9時/時課~先備聖体礼儀	大齋第一週 金曜日	
	3月22日(金)	17時/早課		
	3月23日(土)	9時/聖体礼儀	フェオドルのスボタ	
大齋第二週	3月23日(土)	17時/前晩禱		
	3月24日(日)	10時/聖体礼儀(聖大ワシリイ)	正教勝利の主日	
	3月26日(火)	17時/晩堂大課		
	3月27日(水)	9時/早課~先備聖体礼儀	大齋第二週 水曜日	
	3月29日(金)	17時/早課		
	3月30日(土)	9時 聖体礼儀	全死者のスボタ	
	3月30日(土)	※ 祈禱はお休み		中新田
3月31日(日)	※ 祈禱はお休み	聖グリゴリイ・パラマの主日	中新田	
大齋第三週の祈禱はお休み				
大齋第四週	4月6日(土)	17時/前晩禱		
	4月7日(日)	10時/聖体礼儀(聖大ワシリイ)	十字架叩拜の主日・生神女福音祭	堂祭の集い
	4月9日(火)	17時/晩堂大課		
	4月10日(水)	9時/時課~先備聖体礼儀	大齋第四週 水曜日	
	4月13日(土)	17時/前晩禱		
大齋第五週	4月14日(日)	10時/聖体礼儀(聖大ワシリイ)	階梯者イオアンの主日	月例パニヒダ
	4月16日(火)	17時/晩堂大課		
	4月17日(水)	9時/時課~先備聖体礼儀	大齋第五週 水曜日	
	4月19日(金)	17時/早課		
	4月20日(土)	9時 聖体礼儀	アカフィストのスボタ	
	4月20日(土)	※ 祈禱はお休み		白河
4月21日(日)	10時半/代式祈禱	エジプトのマリヤの主日	白河	
大齋第六週の祈禱はお休み				
受難週	4月26日(金)	※ 祈禱はお休み		中新田
	4月27日(土)	※ 祈禱はお休み	ラザリのスボタ	中新田
	4月27日(土)	17時/前晩禱		
	4月28日(日)	10時/聖体礼儀	聖枝祭	合同洗礼
	4月29日(月)	9時/時課~先備聖体礼儀	聖大月曜日	
	4月29日(月)	17時/晩堂大課		
	4月30日(火)	9時/時課~先備聖体礼儀	聖大火曜日	
	4月30日(火)	17時/晩堂大課		
	5月1日(水)	9時/時課~先備聖体礼儀	聖大水曜日	
	5月1日(水)	17時/早課		
	5月2日(木)	9時/三時課~聖体礼儀(ワシリイ)	聖大木曜日	
	5月2日(木)	17時/早課(12福音)		
	5月3日(金)	14時/晩課(眠りの聖像)	聖大金曜日	
	5月3日(金)	17時/早課(十字行)・一時課		
5月4日(土)	9時/三時課~聖体礼儀(ワシリイ)	聖大スボタ		
5月5日(日)	午前9時/夜半課・早課・一時課・聖体礼儀	復活大祭(聖大パスハ)	祈禱後に祝賀会	

「大齋」のご案内

今年の大齋は5月5日という遅い日程となります。復活祭に向けての準備期間である「大齋」は3月18日から始まりです。

仙台正教会では、大齋の平日の祈禱を左記のスケジュールで行う予定です。大齋の期間の平日の祈禱は、とても穏やかで美しく、古い歴史をもっていることが感じられます。ぜひとも、たとえ一回でも大齋の平日祈禱に参禱

してみてください。なお諸事情を鑑みて、今年も復活祭のお祈りは深夜には行いません。ただし朝9時からすべての奉神礼を行う予定です。祈禱後には祝賀会も開きます。ふるって参禱ください。

第九時に…死を嘗めし…

長司祭 ダヴィド 水口優明

第九時に、我等の為に、身にて死を嘗めし
ハリストス神よ、我が肉体の念を殺して、
我等を救い給え。

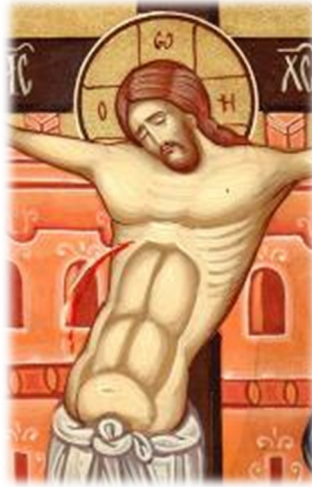
大斎の第九時課の中で歌われるこの聖歌は、まさにハリストスの十字架の死を伝えていきます。第九時とは午後三時頃のことです。聖書に次のようにあります。

「太陽は光を失い、全地は暗くなつて、三時〔第九時〕に及んだ。…そのとき、イイススは声高く叫んで言われた、『父よ、わたしの霊をみ手にゆだねます』。こう言つてついに息を引きとられた。」
(ルカ 23:44～46)

ハリストスの「死」について、聖使徒パウエルは次のように教えています。

「イイススが、死の苦しみのゆえに、栄光とほまれとを冠として与えられたのを見る。それは…すべての人のために死を味わわれ〔死を嘗め〕るためであつた。」
(ヘブル 2:9)

ここに「死を嘗める」という言い方が出てきます(他にもマルコ 9:1やイオアン 8:52などを参照)。単に死の恐怖を味わたたのではなく、実際に死んだことを表すこの表現は、第九時課の聖歌にも使用されています。「嘗める」には「十分に経験する」(広辞苑)という意味があり、ハリストスが真実に死を引き受け



たことが強調されます。そしてそれは「我等の為」になされたことでした。

ハリストスと私たちが繋がりをもち、ハリストスの十字架と私たちが結び合うことは、私たちの中の「古き人」が十字架につけられることをも意味します(ロマ 6:6)。第九時課の聖歌では「我が肉体の念を殺して、我等を救い給え」と祈ります。

「肉体」ではなく、「肉体の念」と言っている点に注意しましょう。聖使徒パウエルによれば、「肉体の念」とは「死」であり「神に敵対するもの」です(ロマ 8:6～7)。また、聖神の働きに反対する肉の働きとして「まじない、敵意、争い、そねみ、怒り、党派心、分裂、分派、ねたみ」という罪が列挙されています(ガラテヤ 5:20)。これらは肉体を「生かす」のではなく「ダメにする」罪です。つまり「肉体の念」とは、「肉体を精神的に殺す念」と言えます。

また、自分の欠点や過ちは自分だけで何とかする、悪や罪や過ちを何とか自分の力だけで克服する、という考えは、それこそ自己中心的な「肉体の念」ではないでしょうか。

大斎は、すなわち食事の節制と祈りは「肉体を生かす念」をもつためにあります。「肉体を殺す念」を、ハリストスに「殺して」もらうように切に求め、少しでも生命と平安にあずかれるよう、ぜひ大斎の祈禱に参禱して、第九時課の祈りを、心を込めて祈りましょう。

3月聖名日 モレーベンのご案内

3月17日(日)聖体礼儀後

3月の聖名日モレーベンに該当する方々の一覧です。



克肖女アナスタシア



神の人 聖アレキセイ

聖名日	聖名	氏名(敬称略)
3/3	レオ(ロマのパパ)	太田 信、佐藤明彦
3/5	レオ(シケリヤのカタナの主教)	永沢正輝
3/14	エウドキヤ(聖致命女)	遠藤美紀子、熊谷真裕美、西海枝康子
3/17	ユリアニヤ(聖致命女)	渡邊孝子
3/18	コノン(イサウリヤの聖致命者)	遠藤正隆
3/23	アナスタシヤ(エジプトの克肖女)	山本理恵子
3/24	ソフロニイ(エルサレムの総主教)	中川克彦
3/30	アレキセイ(神の人ロマの克肖者)	昆 守、横山優生、山野辺学臣

合同洗礼のご案内

合同洗礼は特に正教徒の家庭で未だ洗礼を受けていない方のために行われるものです。家族が共に正教徒として同じ信仰を持つことはとても大切なことです。是非この機会に洗礼を受けましょう。

■4月28日(日) 午前8時30分～

■申込先

仙台正教会(水口神父)

※ご不明な点は遠慮なく
お問合せ下さい。



入学・進級モレーベン

お子様の学業の進展を祝い、神に感謝するためのモレーベンです。入園、入学、進級、卒業、進学、就職といった節目にあたる方、ぜひ参拝してください。聖名日モレーベンと共に祈りいたします。

4月7日(日)聖体礼儀後



執事会報告

令和6年2月6日(火)

14時～15時40分 3階会議室

一、報告事項

- ・ 婦人会新年会 1/7
- ・ 聖歌隊新年会 1/14
- ・ 福島家庭集会 1/18
- ・ 会計報告 一般
- ・ 進捗状況 定額献金 69%



教区分担金残額二〇〇万円

二、協議事項

- (1) 生神女福音祭(仙台の堂祭)について
- ・ 3月の会報で大きく広告する。
- ・ 「堂祭の集い」として神父より講話。
- ・ 4月の白河巡回は20、21日とする(仙台では代式)
- ・ 聖名・入学モレーベンは堂祭の日
- ・ 昼食会のメニューは婦人会に一任。
- ・ 記念品として玉澤の紅白饅頭を配布。
- ・ アナロイの福音祭のアイコンの周りを花で飾りつけをする。

(2) 復活祭について

数年ぶりに深夜の祈禱を行うかどうか種々検討したが、今年は、朝9時から十字行・早課・一時課・聖体礼儀を行い、祈禱後に祝賀会を開く予定とする。

- (4) 教区会議とセラフイム府主教座下着座祝いについて

教区会議は6月23日(日)に予定。会場は仙台正教会。この日は「五旬祭」(聖体礼儀に続いて晩課が行われる)。会議の後に祝賀会開催の予定。会場を近隣のホテルにする案があり、下調べをしておく。

- (5) 能登半島地震について仙台教会としては寄付金などを行わないこととした。

献金報告 (6.1.29～6.2.25)

○聖堂内献金 四万五千四百七〇円

○聖名日感謝献金

伊藤光子

笹川久美

○埋葬献金

菅野圭子(板倉京子)

今川善英(佐藤瑠都子)

○パニヒダ献金

熊谷道子

大立目謙直、高橋清太

大窪仁、吉田康子

岡崎文子、服部幸枝、佐々木一志

遊佐なみ子、岡多喜子

古田直子、山中由美、飯塚順子

※敬称略(順不同)

消 息

・永眠

二月二十一日

イリナ横山かつみ 姉(86歳)

永遠の記憶【仙台正教会】



・永眠



7年間ほど東北学院大学で教授を務め、仙台教会に熱心に参拝されたサワ鐸木道剛兄が、1月下旬に岡山大学病院に転院された後、2月14日にご永眠されました。永遠の記憶。

3月行事・奉事予定



2日(土) 徹夜禱はお休み 第6調
3日(日) 蕩子の主日

代式祈禱 (10時30分)
書札 コリンフ前 6:12・20
福音 ルカ 15:11・32

2・3日 水口神父白河出張

2日(土) 18時 主日徹夜禱

3日(日) 10時 主日聖体礼儀

春の大パニヒダ

5日(火) 定例執事会(14時30分)

9日(土) 主日徹夜禱 第7調 (17時)

10日(日) 断肉の主日聖体礼儀 (10時)

書札 コリンフ前 8:8・9:2
福音 マトフェイ 25:31・46

■月例パニヒダ(東日本大震災永眠者の記憶)
／婦人会・方舟会

10日(日) 中新田正教会・代式祈禱 (10時)

16日(土) 主日徹夜禱 第8調 (17時)

17日(日) 乾酪の主日聖体礼儀 (10時)

書札 ロマ 13:11・14:4
福音 マトフェイ 6:14・21
※ 聖名日モレーベン
赦罪の晩課 (16時)

【大齋初週祈禱】

18日(月) 時課 (9時)

19日(火) 晩堂大課(アンドレイのカノン) (17時)

19日(火) 時課 (9時)

20日(水) 晩堂大課(アンドレイのカノン) (17時)

20日(水) 時課・先備聖体礼儀 (9時)

21日(木) 晩堂大課(アンドレイのカノン) (17時)

21日(木) 時課 (9時)

22日(金) 晩堂大課(アンドレイのカノン) (17時)

22日(金) 時課・先備聖体礼儀 (9時)

23日(土) フェオドルのスポタ早課(17時)

23日(土) フェオドルのスポタ聖体礼儀(9時)

24日(日) 主日徹夜禱 第1調 (17時)

24日(日) 正教勝利の主日 聖体礼儀 (10時)

書札 エウレイ 11:24・26、32:12・2

福音 イオアン 1:43・51

◆ミニ講話／聖堂清掃奉仕の日

26日(火) 晩堂大課 (17時)

27日(水) 時課・先備聖体礼儀 (9時)

29日(金) 死者のスポタ早課 (17時)

30日(土) 死者のスポタ聖体礼儀 (9時)

31日(日) 仙台教会の祈禱はありません
31日(日) 仙台教会の祈禱はありません

30・31日 水口神父中新田出張

30日(土) 16時 勉強会／17時(冬時間) 晩禱

31日(日) 10時 第2調 聖グレゴリイ・パラマの主日聖体礼儀

書札 エウレイ 1:10・2:3

福音 マルコ 2:1・12

／月例パニヒダ

※この週の大齋平日祈禱はお休みです。

4月

6日(土) 主日・祭日徹夜禱 第3調 (17時)

7日(日) 十字架叩拝の主日 生神女福音祭「堂祭」

書札 エウレイ 2:11・18 [祭日]

福音 ルカ 1:24・38 [祭日]

※ 聖名日・入学進級モレーベン 堂祭の集い(会館四階)

3月の集会は以下のよう
に予定いたします。

【婦人会・方舟会】
→10日

【ミニ講話】→24日

【聖堂清掃奉仕】
→24日

【聖歌隊練習日】
→3日、17日、24日

【教会学校】→随時

【伝道会18時～】
→6水、13水、27水
20水はお休み

